

2023年5月23日
プレスリリース No.003-23

—受刑者の心の声に耳を傾ける—

坂上香監督『プリズン・サークル』自主上映会@SUAC

静岡文化芸術大学 南田明美ゼミ(文化政策学部芸術文化学科)では、日本で初めて刑務所内の長期撮影を行った作品、坂上香監督『プリズン・サークル』の自主上映会を開催します。本上映会は芸術文化学科専門科目「現代社会と芸術文化」の一環として開催するものです。

■受刑者が「対話」を通して新たな価値観や生き方を見つける

『プリズン・サークル』の舞台は、官民協働の新しい刑務所「島根あさひ社会復帰促進センター」。ここでは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更新を促す「TC(Therapeutic Community 回復共同体)」というプログラムが実施されています。映画では、窃盗や詐欺、強盗傷人、傷害致死等で服役する4名の若者たちが、「対話」を通して新たな価値観や生き方を見つけていく姿を映し出しています。

本上演会では、風間勇助さん(奈良県立大学講師)と、上田假奈代さん(NPO 法人こえとことばとこころの部屋(ココールム)代表理事・詩人)をお招きして、「受刑者の心の声」、「表現」、「ケア」、そして「赦し」をキーワードに、シンポジウムを開催します。浜松市内・初上映。

■開催概要

【日程】2023年6月7日(水)

開場:16:30~/開演:17:00~

【会場】静岡文化芸術大学 南棟 176 大教室 (定員:219名)

【料金】無料 (要事前申込 ※本学 Web サイトより)

【申込締切】2023年6月5日(月)

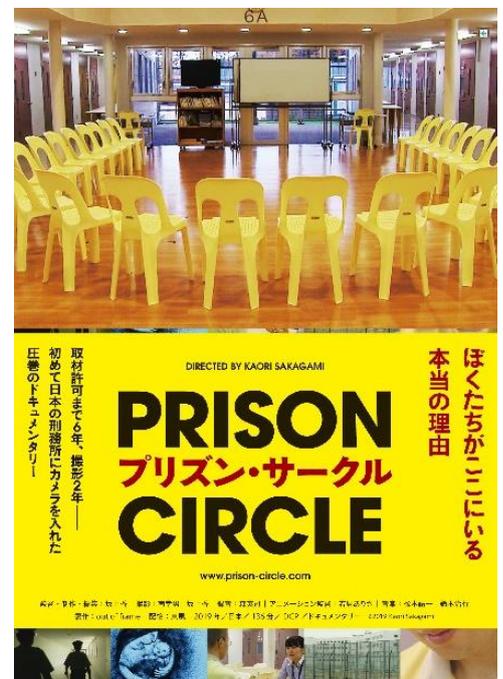
【問い合わせ】芸術文化学科南田明美研究室

Tel. 053-457-6189(研究室 直通)

Email : a-minamida@suac.ac.jp

映画『プリズン・サークル』公式ホームページ (prison-circle.com)

書籍『プリズン・サークル』(岩波書店)もあります。



<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 芸術文化学科 南田明美研究室

Tel. 053-457-6189(研究室直通) / Fax. 053-457-6123

Email. a-minamida@suac.ac.jp

公式 Web サイト



〈自主上映会〉

坂上香監督

『プリズン・サークル』 @SUAC

—受刑者の心の声に耳を傾ける— 無料

登壇者

上田假奈代 (NPO 法人こえとことばとこころの部屋 〈ココルーム〉 代表理事・詩人)

風間勇助 (奈良県立大学講師)

申込はこちら



©2019 Kaori Sakagami

2023年6月7日(水)

開場 / 16:30 開演 / 17:00

公立大学法人 静岡文化芸術大学 南 176 大講義室

坂上香監督の『プリズン・サークル』は、日本で初めて刑務所内の長期撮影を行った作品です。舞台は、官民協働の新しい刑務所「島根あさひ社会復帰促進センター」。ここでは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更新を促す「TC（Therapeutic Community 回復共同体）」というプログラムが実施されています。映画では、窃盗や詐欺、強盗傷人、傷害致死等で服役する4名の若者たちが、「対話」を通して新たな価値観や生き方を見つけていく姿を映し出しています。

本自主上演会では、風間勇助さん（奈良県立大学講師）と、上田假奈代さん（NPO 法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表理事・詩人）をお招きして、「受刑者の心の声」、「表現」、「ケア」、そして「赦し」をキーワードに、アフタートーク（ミニ・シンポジウム）を開催します。

*本企画は、「現代社会と芸術文化」の授業の一環として実施されます。
*本編は、日本語字幕付きです。

登壇者

上田假奈代（NPO 法人こえとことばとこころの部屋〈ココルーム〉代表理事・詩人）



1969年、吉野生まれ。3歳より詩作、17歳から朗読をはじめ。2001年「ことばを人生の味方に、詩業家宣言」。2003年、大阪・新世界で喫茶店のふりをしたアートNPO「ココルーム」を立ち上げ、釜ヶ崎に移転し、2012年「釜ヶ崎芸術大学」開講。2016年ゲストハウスのふりもはじめ、釜ヶ崎のおじさんたちとの井戸掘りなど、あの手この手で地域との協働をはかる。

大阪公立大学都市科学・防災研究センター研究員、NPO 法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表理事。堺アーツカウンシル プログラム・ディレクター。大手前大学非常勤講師。

風間勇助（奈良県立大学講師）



1991年、静岡県生まれ。東京藝術大学にてアートプロジェクトの実践を通じたアートマネジメントを学び、卒業後に民間シンクタンクにおいて文化庁委託事業を中心とした調査研究業務に従事。退職後、東京大学大学院文化資源学研究室において、刑務所と芸術を研究テーマにアートマネジメントの観点から、刑務所の内と外との対話の回路をどうつくっていくことができるのかについて研究と実践を重ねる。

「アート/ケア/文化政策」研究会メンバー。その他に、NPO 法人マザーハウス理事、NPO 法人 CrimeInfo デジタルオフィサーを務める。

MAP



【申し込み方法】 要事前申込み：2023年6月5日（月）まで
<https://forms.gle/8cqqa5RmbpmjYTRXa9>

無料

【問合せ先】 a-minamida@suac.ac.jp

申込はこちら

【アクセス】 静岡県浜松市中区中央 2-1-1



主催 公立大学法人 静岡文化芸術大学 南田明美研究室